

3月14日週報原稿

■クラブフォーラム 社会奉仕委員会

創立30周年記念事業

「犯罪被害者支援オンライン交流会」実施報告

環太平洋大学 爽志会代表 塩村洸介様

岡山商科大学 つばみ部長 猪野竜平様

川崎医療福祉大学 かみひこうき代表 橋詰拓真様

本日は、貴重なお時間をいただき2月20日に開催した「犯罪被害者支援オンライン交流会」の実施報告をさせていただきます。当日は、開催直前にまん延防止等重点措置が発出されましたが、延期ではなく完全オンラインという形で開催させていただきありがとうございました。交流会を開催するにあたり事前勉強会や会場の視察、進行シナリオのアドバイスなど多岐に渡ってサポートいただいたロータリークラブの皆様やあした彩のOBの方に心より感謝申し上げます。

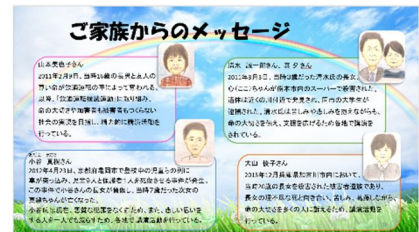
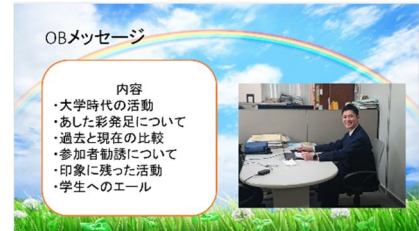
当日は、環太・商大を基地局に埼玉、秋田、兵庫、熊本の学生、RCや岡山県、顧問の先生など最大50アカウント約70名の皆様がオンラインで参加してくださいました。はじめに「あした彩」の名前の由来からこれまでの活動実績、今年度新たに取り組んだ活動紹介DVDの制作や人形劇の取り組みについて紹介させていただきました。

続いて紙芝居「まおちゃんの新しい靴」を視聴。

まおちゃんのお父さん、小谷真樹様にオンラインで参加をいただき講演会では「交通事故」ではなく「交通犯罪」という言葉を使用している理由についてお話を伺いました。飲酒運転や無免許運転といった危険運転による交通事故は、悪いとわかっていて引き起こされる…それは過失ではなく故意にあたる。RCの皆様にも飲酒運転や無免許運転などは「犯罪」であるという認識を持っていただければ幸いです。

続いてあした彩を立ち上げたメンバーで現在警察官として活躍されているあした彩OBの神崎先輩にインタビュー。あした彩を立ち上げた経緯から印象に残った活動まで様々なことを知ることができました。学生へのエールでいただいた『支援したいという気持ち、知りたいという気持ち』を忘れず、犯罪被害者支援の活動に取り組んでいきます。休憩を挟んで、埼玉の学生ボランティア「彩」と秋田県警と活動をしている秋田大学、ノース亜細亜大学の学生さんにそれぞれ活動発表してもらいました。

県をまたいで犯罪被害者支援の活動内容について共有でき、支援の輪が広がっていくことをとても嬉しく思いました。最後にあした彩の活動を応援してくださっている被害者ご家族からいただいたビデオメッセージを紹介しました。例会では、時間の関係で山本さんのメッセージしかご紹介できなかったのがYouTubeに視聴者限定で公開しました。お時間のある時に視聴いただければ幸いです。



最後の最後をお願いした『飲酒運転Oポーズ』『あした彩ガッツポーズ』ありがとうございました！めっちゃ嬉しかったです！

